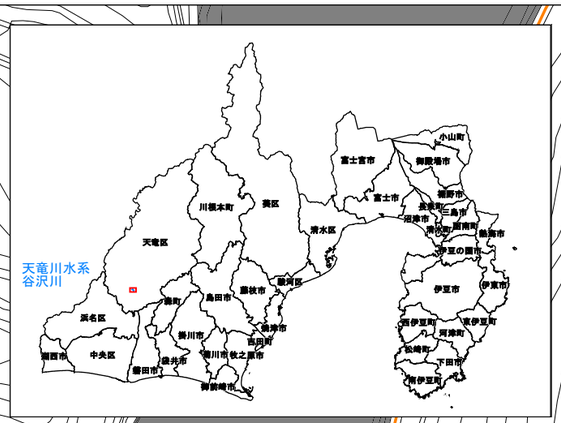
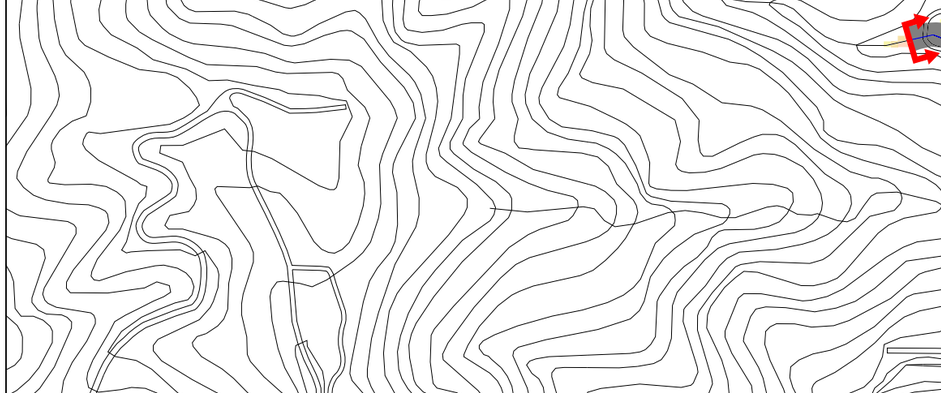
天竜川水系谷沢川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



N
S

浜松市
天竜区

国道152号



1）説明文
① この図は天竜川水系谷沢川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
② この洪水浸水想定区域図は、作成時点の河道形状等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により谷沢川が氾濫した場合の浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
③ なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2）基本事項等

①	作成主体	静岡県
②	指定年月日	令和7年3月31日
③	告示番号	静岡県告示第255号の17
④	指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
⑤	対象となる河川	天竜川水系谷沢川（実施区間） 左岸：浜松市天竜区月字南793番の3地先の町道橋から天竜川合流点まで 右岸：浜松市天竜区月字南793番の3地先の町道橋から天竜川合流点まで
⑥	前提となる降雨	谷沢川流域の1時間雨量147㎜
⑦	関係市町	浜松市

3）その他計算条件等
① この図は、谷沢川の県が管理する区間で、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き」（令和5年7月）等に基づき、越水又は溢水した場合の氾濫が推定される範囲、氾濫した場合に推定される浸水深を表示した図面です。
② 堤防の破堤は考慮しておりません。
③ 河道とその周辺を一体として100mごとに浸水位を計算し、5mメッシュの平均地盤高との差をとることで浸水深を算出しており、微地形による影響が反映できない場合があります。
④ 河道の形状は、航空レーザ測量データを使用して作成しており、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合に推定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

凡 例

浸水した場合に想定される水深
（ランク別）

- 3.0m～ 5.0m
- 1.0m～ 3.0m
- 0.5m～ 1.0m
- 0.3m～ 0.5m
- 0.3m未満
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の公表の対象となる河川

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 874」
※A1版出力時は1：2,500、A3版出力時は1：5,000